

稲盛和夫氏死去

南日本新聞

鹿児島市与次郎1丁目9番33号

(郵便番号 890-8603)

南日本新聞社

号外

京セラ創業 日航再建

90歳、鹿児島市出身

京セラやKDDIを創業したため、京都市内の自後日、お別れの会を開く。業し、日本航空(JAL)宅で死去した。90歳だった。鹿児島市旧薬師町生と名譽会長の稲盛和夫さん。まれ。通夜、葬儀は近親者が24日午前8時25分、老を中心に執り行われた。



いなもり・かずお 1932年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学卒業後、硝子メーカー勤務を経て59年に京都セラミック(現京セラ)を設立した。84年には電気通信事業

の自由化を受け、第二電電企画(現KDDI)を立ち上げた。2010年、政府の要請を受けて日本航空(JAL)会長に就き、経営破綻からの再生に取り組んだ。1983年からは経営塾「盛和塾」をボランティアでスタートさせ、後の育成に心血を注いだ。紫綬褒章、県民栄誉表彰、南日本文化賞など表彰多数。

基礎を築いた。84年には通信自由化にいち早く着目して第二電電企画(現KDDI)をつくり、電電公社(現NTT)の独占体制に風穴を空けた。

民主党政権下の2010年、経営破綻したJALの再建を無給で引き受けた。業績をV字回復させ、2年後に再上場を果たした。

次々と開発した。半導体や電子デバイス、太陽光発電をはじめ幅広く事業を展開し、国内外にグループ会社を持つ日本を代表する企業に育て上げた。

組織を小集団に分けて効率化を図る「アメーバ経営」や「利他の心」を重視する独自の経営哲学で知られた。

1932年生まれ。鹿児島玉龍高校、鹿児島大学工学部を卒業。55年に京都の硝子メーカーに就職しファイナセラミックを研究した。59年、同僚ら7人と京都セラミックを設立し、電子工業発展の

「稲盛財団」や「京都賞」を創設し、科学や芸術活動の支援に力を注ぎ、自らの経営塾「盛和塾」では若い人材を育てた。1997年に得度している。

2005年から京セラ名誉会長。KDDI最高顧問、日本航空名誉顧問も務める。1980年南日本文化特別賞、84年紫綬褒章、2015年鹿児島県民栄誉表彰、鹿児島市民栄誉賞。19年に県の名譽県民第1号に選ばれた。鹿児島には1969年の川内工場を皮切りに、国分、隼人にも進出。94年に母校・鹿大に稲盛会館を建設した。